

白瀬中尉の祥月命日

～南極探検隊長「白瀬 轟」追弔会～



白瀬 轟の祥月命日にあたる9月4日、南極探検隊長白瀬轟顕彰会による墓前追弔会が、生家である浄蓮寺境内の墓前で行われました。追弔会には会のメンバーと一般市民約15人が出席。

南極に向かうにはあまりにも危険で、困難を想像することができる木造帆船「開南丸」に乗り込み南極点初到達を目指し、夢と希望の大切さを後生に伝えた白瀬隊長に対し、会のメンバーらは墓前で哀悼の意を捧げました。

がん撲滅を訴え日本一周

～岐阜県の船渡悟さんが市役所を訪問～

8月24日、がん撲滅を訴えながら、がんと闘う人たちにエールを送ろう日本一周「希望のマラソン」を行っている船渡 悟さん（岐阜県）が市役所を訪れました。

直腸・肛門がんと宣告され、7時間の手術を受け、痛みと再発の不安に悩んでいた船渡さんは、志半ばで倒れるまでカナダ横断マラソンを試みた義足の青年テリー・フォックスを紹介する展示会を見て、自分が遺志を継ごうと決意。がん検診とがん研究のための募金を呼びかける日本一周をスタートしました。船渡さんは「楽しく笑顔で走り続けたい」と語ってくれました。



児童生徒夏休み作品展覧会が開催



9月9日、10日の両日、金浦勤労青少年ホーム・軽運動室で市内小中学校の児童生徒による

夏休み作品展覧会が開催されました。

夏休み期間中に子どもたちが一生懸命作った楽しい作品が飾られ、たくさんの親子連れが訪れていました。



にかほ市健康推進協議会 象潟部会（池田真子会長）

◆国土交通省東北地方整備局 秋田河川国土地事務所長感謝状
長年、清掃ボランティアとして、道路愛護に努めた功績が認められました。

受賞おめでとうございます

弦楽器の奏でる美しい旋律に触れる

～高嶋ちさ子 アウトリーチ・ミニコンサート～



8月31日、TDK協主催で市内の全中学校生徒約800人が象潟体育館に一堂に会し、世界的に著名なバイオリニスト・高嶋ちさ子さんらを迎えての弦楽三重奏ミニコンサートが行われました。

約1時間のコンサートでは、アンコール曲を含めて5曲を披露。生徒たちは弦楽器が奏でる美しい旋律の世界に引き込まれていました。

途中、高嶋さんが所有する3億円のストラディヴァリウスと市販のバイオリンの聴き比べクイズや生徒が実際にバイオリンを弾いてみる企画など、常に音に触れていることができる素敵なコンサートでした。

戦没者に哀悼の意

～にかほ市戦没者追悼式が開催～

にかほ市戦没者追悼式が8月29日、仁賀保勤労青少年ホームで開催されました。

にかほ市遺族会が発足してから、第1回となる戦没者追悼式には、由利地域振興局長、議長・市議会議員、県議会議員、県連合遺族会副会長を来賓に迎え、戦没者の遺族ら約250人が出席。横山市長が「戦争の悲惨さを後世に語り継いでいきたい」と式辞を述べた後、来賓代表から追悼のことばが捧げられ、ご遺族、一般参列者らが戦没者を悼み祭壇に献花いたしました。



蕉風苑に車イスを寄贈

～東北特定郵便局長会～



8月29日、東北特定郵便局長会から特別養護老人ホーム蕉風苑にリクライニング式の車イスと手の消毒器が寄贈されました。

これは同会で数年前から、日ごろお世話になっている地域に公益事業として還元したいと行っているものです。苑を代表して仁賀保郵便局長の工藤寛さんから目録を受け取った木村キタさんは、「たいへん良いものをいただきました。みんなで大切に使用させていただきます。ありがとうございます」と感謝の気持ちを述べていました。